

《家計急変 記入例 表面》

様式 1-4

令和6年度

三重県教育委員会教育長 宛て

提出日 令和 6年 7月 15日

高校生等奨学給付金受給申請書（家計急変世帯）

次のことを誓約（同意）のうえ、高校生等奨学給付金を申請する。なお、当該給付金の受領については、申請書類に記入した内容と一致するものとする。

【1. 誓約事項】（次の5点を確認の上、□に☑を記入してください。）

- この申請書の記載内容は、事実と相違ありません。
- この申請書に虚偽の記載があった場合は、三重県の奨学給付金制度から除名されます。
- 私は三重県以外の都道府県に高校生等奨学給付金の申請は行っていません。
- この申請の対象となる高校生等は児童福祉法による児童入所施設措置費（見学旅行費又は特別給付金）の支給対象ではありません。
- この申請の審査に必要な事項について、自治体、福祉事務所及び高等学校等へ照会することになりました。

学校に提出する日を記入してください。

家計が急変した日
令和 6年 4月 30日
学校受付日
令和 年 月 日

家計が急変した日を記入してください。

5箇所すべてに☑してください。

☑もれのないようにしてください。

申請日現在の住所は住民票と同じように記入してください。

【2. 申請者（保護者等）】※専攻科は「保護者等」を「生計維持者」と読み替えます。

フリガナ	ミエ タロウ		高校生等との続柄	父
申請者（保護者等）	三重 太郎		生年月日	41年 7月 7日
住民票住所（7月1日以降）	津市広明町 1 3 番地		日中連絡が取れる電話番号	090-
通知送付先住所（住民票住所と同じ場合は記入不要）	〒514-8570		父、母、祖父、祖母、本人などを記入してください。	

【3. 申請者以外の保護者等】□保護者等が1名のため省略（該当する□に☑をしてください。）

フリガナ	ミエ ハナコ		高校生等との続柄	母
申請者以外の保護者等	三重 花子		該当する方は☑してください。	
住民票住所（7月1日以降）	□申請者の住所と同じ □申請者の住所と異なる（下記に住所を記入してください）			

住民票以外の住所に通知の送付を希望する場合のみ、記入してください。

【4. 対象となる高校生等】（該当する□に☑をしてください。）※別紙「記入上の注意」を参照

フリガナ	ミエ シロウ		生年月日	20年 7月 7日
名前	三重 太郎 次郎		これまでに奨学給付金を受給した回数	なし 1回 2回 3回 4回 不明
申請日現在在学する高等学校等	種類	学校名・学年	課程	☑全日 □定時 □通信 □高専 □専攻科 □その他
過去に在学した高等学校等	種類	学校名	課程	□全日 □定時 □通信 □高専 □専攻科 □その他
			入学年月	6年 4月
			在学期間	H R 年 月 ~ H R 年 月

【5. 申請等】（該当する申請区分の□に☑をしてください。）

世帯種別	学校区分等	世帯区分	申請区分	申請額
非課税相当世帯 ※生業扶助受給世帯を除く	全日制 定時制	第1子	2 □	122,100円
		第2子	3 ☑	143,700円
	通信制	通信制に通う高校生等がいる非課税世帯	4 □	50,500円
	専攻科	専攻科に通う生徒がいる非課税世帯	5 □	50,500円

※申請額（給付額）は申請時期により異なります。申請が8月以降の給付額は、申請を受け付けた翌月以降の月数に応じて算定します。

（裏面に続く）

必ず一箇所☑してください。

書き間違いを訂正する場合、修正テープや修正液は使わないでください。二重線を引いてその近くに訂正したものを記入してください。

★給付額は、申請時期により異なります。

こうこうせいとうしょうがくきゅうふきん
高校生等奨学給付金（国公立）
申請の手引き
令和6年度 家計急変世帯対象

の◆7 提出する書類 の「◆学校区分、世帯区分別給付額」や「◆申請月別給付額」の欄を見てください。

《家計急変 記入例 裏面》

【6. 保護者等の収入状況について】（該当する口に☑をしてください。）

必ず☑してください。

私の世帯は、申請日現在、生活保護法（昭和25年法律第144号）第36条の規定による生業扶助は受給していません。

次の者の家計の状況の確認書類を提出します。
（該当する①～⑤に☑をしてください。②～⑤の場合には、理由欄の該当する口に☑をしてください。）

①	<input checked="" type="checkbox"/> 親権者（両親）2名、 または主たる生計維持者（両親）2名（在学中に高校生等本人が成人になった場合等）	
②	<input type="checkbox"/> 親権者1名、または主たる生計維持者1名 （在学中に高校生等本人が成人になった場合等）	理由（②～⑤の場合には、必ず☑が必要です。） <input type="checkbox"/> 認定基準日より前に親権者が離婚・死別したため。 <input type="checkbox"/> 再婚はしたが、対象となる高校生と再婚相手は養子縁組をしていないため。 <input type="checkbox"/> 未婚のまま出産したため。 <input type="checkbox"/> DV・虐待等により、就学に必要な経費を親権者に求めることが困難なため。 <input type="checkbox"/> 対象となる高校生等本人が成人のため。 <input type="checkbox"/> その他（理由をご記入ください。） 例：唯一の親権者である母が失踪し、祖父母が面倒をみているため
③	<input type="checkbox"/> 未成年後見人（ ）名 （複数選任されている場合は全員分）	
④	<input type="checkbox"/> 主たる生計維持者 1名 ※上記②以外 （生徒の生計をその収入により維持している者）	
⑤	<input type="checkbox"/> 対象となる高校生等本人 （親権者、未成年後見人及び主たる生計維持者のいずれも存在しない場合）	

②～⑤に☑をした人は、【理由】のあてはまるところを☑してください。

《家計急変申請理由等》 ※定年退職、その他自発的な自己都合による退職等は対象外です。

本申請は、令和6年度が課税世帯であるが、家計急変により収入が激減し、保護者等全員の今後1年間の年収見込みが「道府県民税所得割額及び市町村民税所得割額が非課税の世帯」に相当すると認められる世帯を対象とします。

※ 事前に予測できる場合の収入減少は支給の対象となりません。

下記の該当するものに☑を入れ、収入状況に変化があった保護者等の「家計急変状況申告書」及び収入状況を確認する書類などの必要書類を提出してください。別紙1「記入上の注意」もご確認いただき、別紙2「給付金の振込について」及び別紙3「扶養親族の状況について」もあわせて提出してください。

申請者 申請者以外 ◆給与所得者の場合・給与所得者であったが現在無収入の場合

- 勤務する会社の業績が悪化し、給与が著しく減少したため。
- 会社都合により解雇になったため。
- 保護者等の疾病・負傷等により勤務できないため。
- その他（詳しくは「家計急変状況申告書」に記入してください。）

理由に該当するものがないときに、ここに記入してください。

◆自営業の場合

- 経営悪化により、事業の縮小、廃業を余儀なくされたため。
- 破産したため。
- その他（詳しくは「家計急変状況申告書」に記入してください。）

◆その他（詳しくは「家計急変状況申告書」に記入してください。）

- 離婚、死別などで家族構成が変わったため。
※学校において就学支援金の変更手続きもしてください。
- その他

◆収入状況に変化がない場合

- 収入状況に変化はありません。

【注】
「家計急変状況申告書」(指定の様式)は必ず提出してください。

申請者、申請者以外の保護者等について、それぞれどれか1つを☑してください。

(三重県教育委員会使用欄)

① 月収入 [] + 月収入 [] + 月収入 [] = A [] 円

② 月収入 [] + 月収入 [] + 月収入 [] = B [] 円

① A [] 円 × [] = C [] 円

② B [] 円 × [] = D [] 円

C [] + D [] = [] 円 (世帯年収見込)

基準内 ○ 基準外 ○

記入が終わりましたら、記入もれ、添付書類もれがないかを再度確認して提出してください。